

関保育所入所式

4月4日、関保育所の入所式が行われ、今年7名の児童が入所しました。最初は緊張した様子でしたが、式が終わる頃には保育所の雰囲気にも慣れ、笑顔が見られました。入所児童は0歳～5歳までの24名になり、子どもたちひとりひとりの名前が呼ばれると、元気に手を挙げて応えていました。

七ヶ宿の未来を担う子どもたちが、元気にすくすくと成長していく姿を見守っていききたいと思います。



水芭蕉群生地オープン

4月9日、水芭蕉群生地のオープン式が行われ、関係者や観光客ら約50名が集まり、テープカットとともに水芭蕉群生地がオープンしました。小関町長は「七ヶ宿もいよいよ観光の幕開けとなりました。春の訪れをゆっくり楽しんでください。」とあいさつしました。今年は暖冬の影響もあり、例年より一週間ほど早い開花となりましたが、観光に訪れた方々は思い思いのペースで散策し、純白の水芭蕉を楽しんでいました。現地には仮設の売店も毎日出店されて、連日賑わっていました。



ご当地ソング寄贈

4月15日、塩釜市在住の歌手菊地登志彦さんより七ヶ宿のご当地ソング「ゆり太郎股旅道中／あゝ七ヶ宿」CDの寄贈を受けました。これは菊地さんが七ヶ宿の風景をもとに曲を書きたいと感じ作詞をはじめたそうです。ジャケットはダムに沈んだ渡瀬地区の写真が飾り、町花である乙女ゆりのラベルが印刷された盤面が目をはきまします。両曲とも町の風景が目に浮かぶような情緒あふれる曲調となっています。なお、CDは全戸配布されますので、家族皆様でお聞きください。



井上 鎮夫 隊員

昨年初めて湯原で冬を過ごしましたが、雪が例年の3分の1以下という事で、スノーボランティアの仕事もほとんどなく、冬に何かできる仕事はないかと探していました。そんな中出会ったのが炭焼きでした。

山で木を切り、炭材を割り、窯に入る空気量を調節し、煙の色を見ながら窯を閉じるタイミングをうかがう。どれもとても奥が深く一朝一夕に技術を身につけられるものではありませんが、師匠たちの正確で丁寧な職人魂に惹かれ、七ヶ宿で暮らしていくための生業の一つにしたいと思い、弟子入りしました。

こうして自分に合う仕事を見つけられるとわくわくします。色々なことを試してみたいと想像が膨らみますが、自分自身が燃えすぎて灰になってしまわぬように少しずつ進んでいきたいと思っています。

水稲作業のほうも始まっていますが、最近私と年齢の近い米農家を目指している方々と出会いました。一緒に米作りできたらと思うと、これまたわくわくします。



2016南蔵王夏山開きの参加者を募集します

5月29日に開催する南蔵王夏山開きの参加者を募集します。

南蔵王夏山開きは、毎年白石市と共同で開催している登山で、蔵王の山々を流れる爽やかな風と山頂から見える絶景が魅力のイベントです。今年は南蔵王登山道から刈田岳を目指す「南蔵王縦走コース」を登ります。

- 開催期日 平成28年5月29日(日)
- 募集人員 40名
- 募集期間 5月18日(水)まで
- 参加費 3,000円(記念品・傷害保険料含む)
- 申込方法 電話にてお申し込みください。
- 申込・お問い合わせ
ふるさと振興課(☎37-2177 担当:三浦)



こんにちは!
地域
おこし
協力隊
です